

## チョウの標本を作ってみよう！



8月3日(土) 10:00~11:30

★ 参加人数 子ども8名、大人7名

### 1. お話し

講師 ビオトープ・ネットワーク中部 宇野先生

- ・ 昆虫採集する時の注意点
- ・ 虫の捕り方：採集の方法と道具の紹介
- ・ 採りたい昆虫の生態について
- ・ 美麗種（見た目が綺麗な昆虫）と絶滅危惧種、外来種について
- ・ 採った昆虫の名前の調べ方について
- ・ 採った昆虫の保存方法について

### 3. 参加者の声

- ・ 昆虫採集の展示を見たことはあったが、どんな風にやっているか知れて嬉しかった。自然環境の有り様についても深く考えさせられた。
- ・ 絶滅危惧種が沢山いることが分かった。
- ・ 山へ行った時には、虫を捕まえてみたいと思った。
- ・ チョウトラップというトラップがあることを初めて知った。
- ・ とてもチョウは羽が破れやすく、標本にするのが難しいと分かった
- ・ バナナトラップなどを試してみたいと思った。
- ・ 家にミカンの木や野菜を植えているので、自宅でもモンシロやアゲハで昆虫採集を挑戦してみたいと思った。
- ・ 標本を作るのは難しかったけど、上手くできて嬉しかった。



### 2. 体験「乾燥標本の作製」

【標本にする理由】

- ・ その時、その場所にこの昆虫が生息していた**証拠**になる。
- ・ 沢山並べると、それぞれの違い（変異）がわかる。

【標本作製：ウスバシロチョウとツマグロヒョウモン】

- ① チョウの胴体に昆虫針を刺す。
- ② 展翅台に昆虫針とチョウを刺す。
- ③ チョウの翅を整えながら、展翅テープで動かないように留める。



①チョウの胴体に昆虫針を刺す

②展翅台に昆虫針とチョウを刺す

③チョウの翅を整えながら、展翅テープで動かないように留める